

日本最大級の中小企業ビジネスイベント

中小企業総合展2008

ブース300 マッチング目指し3万人が来場

5月28日▶30日 インテックス大阪で

新たな取引先や事業パートナーを見つけるための「中小企業総合展 2008 in Kansai」が5月28日から30日まで、大阪市住之江区南港北のインテックス大阪6号館で開かれます。毎回、全国から選ばれた約300の中小企業が新商品等をブースに出展、3万人が来場し「日本では最大級！」と主催者の独立行政法人 中小企業基盤整備機構(略称:中小機構)はPRしています。昨年の総合展では8割を超える企業が新たなパートナーとの接点をつかんだといわれます。販路開拓、共同事業などの足掛かりになるだけに、中小機構は多くの中小企業に来場を呼びかけています。

開催の狙いは、中小企業が自ら開発した優れた製品、技術、商品、サービスなどをブースに展示、紹介し、訪れた企業との間で事業提携、販路開拓、市場創出などのビジネスマッチングの機会を生み出すこと。中小企業が開発した優れた製品ということで、出展するのは「中小企業新事業活動促進法」に基づく「経営革新計画」が承認された企業の新商品やサービスがほとんど。

中小機構が主催し、経済産業省中小企業庁、近畿経済産業局が共催、日本商工会議所、(独)産業技術総合研究所など多くの団体が後援しています。

会場ではブース展示とは別に、開発した製品などのデモンストレーションコーナーがあります。また、出展者が自社の製品をカメラに向かって1分間プレゼンテーションし、その映像を会場内のミニシアターやモニターで流すサービスも。この撮影はレポーターがビデオカメラを持って出展者のブースを訪れ取材します。

さらに、中小企業にとって関心が高いテーマの講演・セミナー、中小企業に対する各種の支援施策紹介コーナー、来場者と出展者のための無料経営相談コーナーも開設されます。無料経営相談の範囲は、販路開発、マーケティング、商品開発など経営全般にわたるものです。

08年の出展ブース数は300で、出展区分は

1. 製造業（完成品/機械）
 2. 製造業（完成品/電気・電子・通信）
 3. 製造業（完成品/その他）
 4. 製造業（加工技術/素材・金属）
 5. 製造業（加工技術/機械・電子機器）
 6. 製造業（加工技術/その他）
 7. 製造業（食品・飲料関係）
 8. 製造業（医療関連、住宅・生活関連、その他）
 9. サービス業
 10. IT業
- となっています。

同総合展は、北海道から沖縄まで全国の中小企業に呼びかけて実施しているもので、今年で4回目。「経営革新計画」が承認された企業のほか、各地の中小企業支援センターの推薦を受けた企業もあります。毎年、東京と大阪で時期をずらして開催されていますが、出展者が意欲的なのと、来場者が多いことが強み。07年の大阪会場の入場者は約3万人（前年度比約1.4倍）でした。

中小機構のホームページによると、「各種の展示を見ていると、これからの社会の方向がわかる気がした」「次回は自社製品を出展したい」「出展企業の粒がそろっていてよかった」などの声が来場者から聞かれます。

また、出展者からは、「出展したことで新たなパートナーとなりうる企業との接点を得られた」とする回答が84.3%（中小機構のHPより）あり、「来場者が多岐にわたっており、大変参考になった」、「活気あふれた展示会だった」などの声が中小機構に寄せられています。

今回の出展申し込みは2月中旬に締め切られました。来年の実施日程は未定ですが、毎年、開催日の3ヶ月ほど前に出展者募集を締め切り、中小機構に登録されたアドバイザーが書類審査などで出展者を決定。その後、出展者を集め説明会を開いています。

募集対象は、製造業、建設業、運輸業その他の業種では資本金3億円以下、または従業員300人以下▽卸売業では資本金1億円以下または従業員100人以下▽小売業は資本金5000万円以下または従業員50人以下▽サービス業で資本金5000万円以下または従業員100人以下▽ソフトウェア業または情報処理サービス業が資本金3億円以下または従業員300人以下の企業一となっています。

企業の製品出展料は1小間3万1500円（税込）。商談用テーブル、イスなどの備品リース料、電気、電話回線工事費などは別途、実費。

申込先は中小企業総合展事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 4-7-3 築地ファーストビル 8F。☎03-3524-4668。メール info@sougouten.smr.j.go.jp となっています。

まとめ 株式会社大阪彩都総合研究所 橋本 剛